

N0.3 須山支所周辺集落拠点（1/2）

地域活力維持型・短期

地区の位置付け（都市計画マスタープランにおける位置付け）

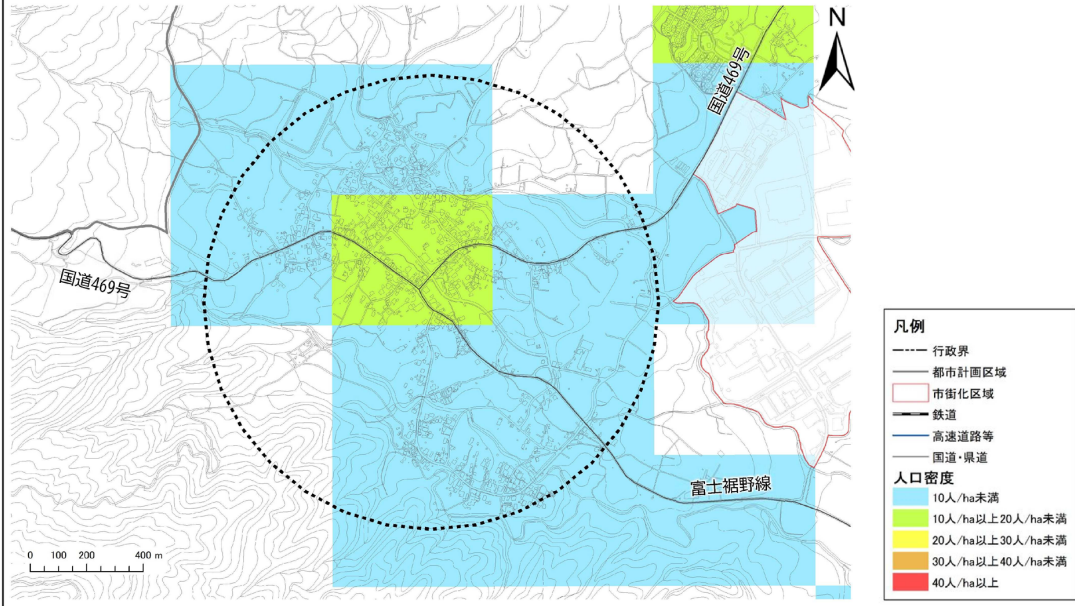
集落拠点

市街地の外側に位置する、集落地における市民の暮らしやコミュニティの中心的な拠点として、維持・活用を図ります。

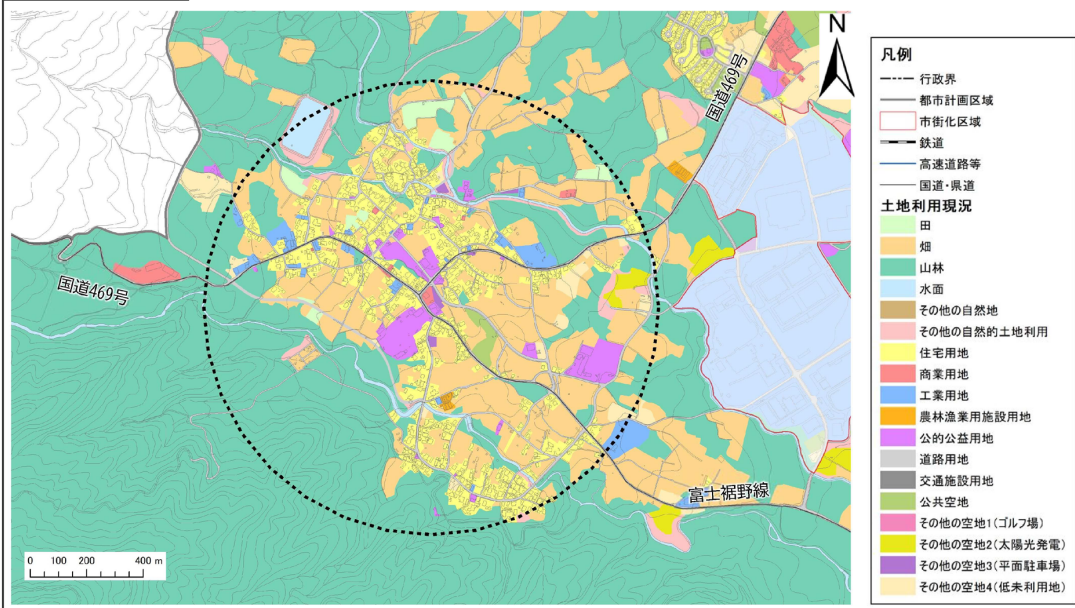
農地・集落地等

集落地の生活交流の中心的な拠点として、日常生活やコミュニティ活動に必要な機能の維持・充実を図るとともに、各種制度の活用により、居住環境・地域活力の維持・向上を図ります。

人口の分布状況



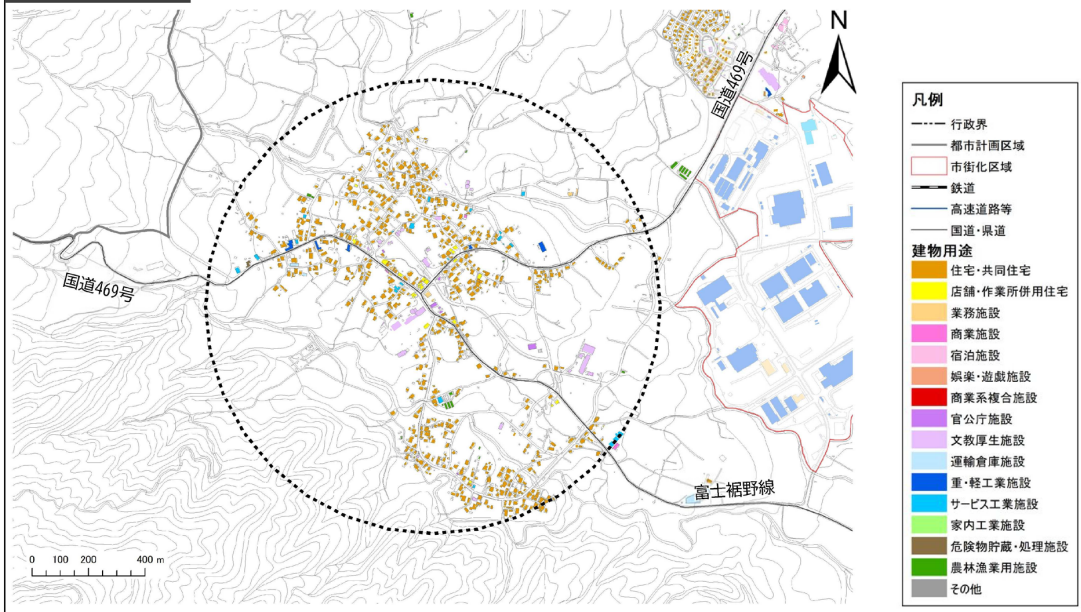
土地利用現況図



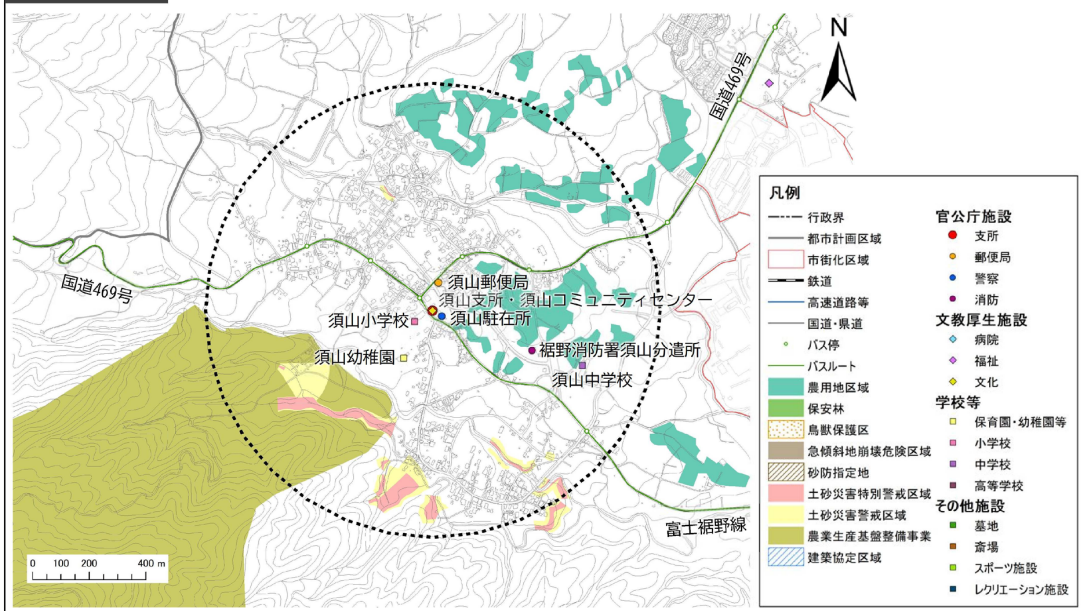
N0.3 須山支所周辺集落拠点（2/2）

地域活力維持型・短期

建物利用現況図



地区の概況図



地区の現況と課題

須山支所をはじめ、須山小学校等が立地し、地区内に複数のバス停とバスルートが通っています。また、地区の中心に住宅が集積しており、人口密度が10～20人/haで一定の人口が集まっていることから、今後も地域活力やコミュニティを維持するため、既存集落の住環境の向上を図る必要があります。